

# 歓喜保育園令和元年度・自己評価表

令和元年 11 月 1 日現在

評価配分 A・達成 B・やや達成 C・達成できない

評価項目	A	B	C	課題・改善策
1 自園の教育課題を認識し、園児、保護者、地域との関わりを深める		○		神身森前日に商店街をおかし隊としてふたり小学校と定期制に交流し(一)疑問に行っている
2 事故等緊急事態に備え、日頃より訓練等を行う	○			安全対策マニュアルにより事前指導に取組んでいる。
3 園児各年齢毎に保育目標を立て、日々反省をし、実行	○			保育目標を策定し年齢に応じた生活学習の基盤作りにも努めている
4 園児、個々の個性を引き出し、伸ばす様に指導をする	○			個性を生かす援助の仕方について常に職員間で協議し成果をあげている
5 保育室等の創意工夫で、園児の発想性等を養う		○		個々の遊びを大切にし創造性が豊かになる素材を見つけようとしている。
6 登園時の園児の健康をチェックし注意を払い、異常時には素早く対処する	○			登園時の園児の健康チェックを行い異学時には素早く対処している。
7 感染症の発生時には、素早く対応し保護者への報告	○			感染症の発生時には早急に発生状況を連絡帳や掲示類にて保護者に通知している
8 アレルギー児童への食事等の提供には保護者との打ち合わせで注意を払う	○			年度始めに必ずアレルギー検査結果表を提出してもらい保護者とも話し合い給食の為に除去食をお願している。全職員にも通知し対処している。
9 園児が楽しく食事をできる環境を造る	○			子ども達が食べ物に関心を持てるように工夫し個人差や食欲に応じて量を加減し楽しく食べられるようにしている。
10 園児の前日の様子を連絡帳等で、把握しておく	○			朝の受け入れ時保護者からの伝言は必ず担当に伝え連絡帳には必ず日を通し子どもの様子を把握している